

パソコンによる雑誌管理業務システム

済生会下関総合病院図書室

野 原 千 鶴

I. はじめに

雑誌は発行頻度が高く、病院図書室において、その資料的価値は、最新の情報源として重視されている。それ故、担当者は受入、整理を迅速に行い、利用者の閲覧に呈し、またその資料的価値が充分発揮できるよう働きかけることは、貴重な資財の活性化であり、同時に利用者サービスにつながることである。しかし発行数が多いだけに受入処理、整理、管理に費やされる仕事量は多く、どの図書室でもほぼ毎日行わなければならない業務であるといえる。さらに図書室業務は雑誌処理だけではなく、単行書の受入整理、製本処理、レファレンスワーク等、多種多様であり、それに携わる担当者は1人、または他の業務と兼任であることが多く、人員的に恵まれていないにかかわらず、業務内容は繁雑であり、きちんとしてしようとする程仕事量が増え、それは担当者以外では想像できないものである。

最近では図書室業務の補助として、また合理的に業務を運営するためにパーソナルコンピュータを利用し始めた病院図書室も増え、当院でもパソコンは現在ではなくてはならないToolとなっている。

今回は当院で行っているパソコンでの雑誌管理業務について報告する。(表1)

II. パソコンによる雑誌管理業務内容

1. 雑誌処理業務の流れ

雑誌処理業務の流れを示すフローチャート

(図1)から、まず雑誌は書店から配送されるか、発行所より郵送されるか、または寄贈されて図書室に到着する。そして宛先・雑誌名を確認して開封し、検収しながらコンピュータに受入日・巻数・号数・特集名・価格の5項目を入力していく。コンピュータの画面には1種類の雑誌の前号までの受入状況が表示されているので、欠号等を確認しながらデータを入力する。つまり雑誌受入時にカードックスに記入するのと同様の処理をコンピュータで行うのである。入力と同時に雑誌に受入印を押し、後はコンテンツサービス用にコピーをして、雑誌架に配架される。

コンピュータのメリットは重複する事柄の省略とデータの加工にある。雑誌名・発行年・受入先等、ある程度不変の項目はマスターデータベースとして前もってコンピュータに登録しておき、日常的に変わる項目だけを雑誌受入時に入力する。そしてそのデータを組み合わせ、加工し、最大限に利用する。表2はコンピュータに入力したデータを用いて行える処理である。

2. 雑誌管理メイン画面

雑誌管理のメイン画面(写真1)から各処理を選択する。

和雑誌・洋雑誌の別に、雑誌受入時のデータ入力は【1】【2】、雑誌台帳の作成は各々【3】【4】、データ入力順のプリントアウトは【5】【6】、受入先別台帳の作成は

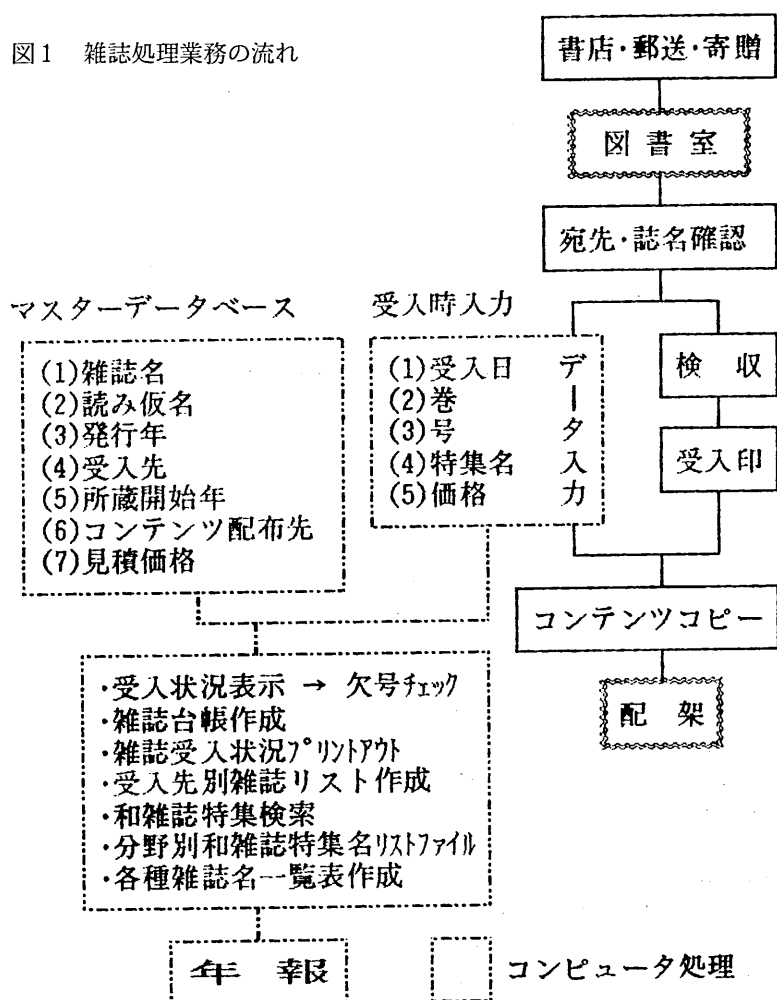
表1 済生会下関総合病院及び図書室概要と使用ソフトウェア

病 床	3 7 3 床
職 員 数	5 3 1 人 (医師数 6 6 人)
単 行 書	約 2 , 5 0 0 冊
雑 誌 製 本	約 3 , 2 0 0 冊
和 雑 誌	1 1 5 種
洋 雑 誌	9 3 種
機 種	NEC PC9801-M2
使用ソフト	dBASEⅢPLUS 日本アシュトンテイト社

表2 コンピュータによる雑誌処理業務一覧表

1. データ入力
2. 画面表示による受付状況把握、 →欠号発見等
3. 雑誌台帳作成 →年報
4. 雑誌受入状況プリントアウト →雑誌受入順表示による入力分の確認
5. 受入先別雑誌リスト →年報
 - (1)受入先別雑誌名一覧表
 - (2)受入先別雑誌価格合計表
6. 和雑誌特集検索 →特集検索結果プリントアウト
 - (1)キーワード入力による特集名検索
 - (2)特集検索結果へメッセージを書く処理
7. 分野別和雑誌特集名リストファイル作成
 - (1)分野別和雑誌特集名リスト更新
 - (2)分野別和雑誌特集名リストファイル収載雑誌名一覧表作成
 - (3)分野別和雑誌特集名リストファイル操作
 - 1.分野名の操作
 - 2.分野別ファイルへの収載雑誌の操作
8. 雑誌マスターデータベース操作
 - (1)雑誌不変項目（雑誌名・受入先・コンテンツ配布先等）の登録・修正・削除
 - (2)雑誌名一覧表作成
 - 1.雑誌名のみ
 - 2.受入先入り
 - 3.開始年入り
 - 4.コンテンツ配布先入り
 - 5.価格入り

図1 雑誌処理業務の流れ



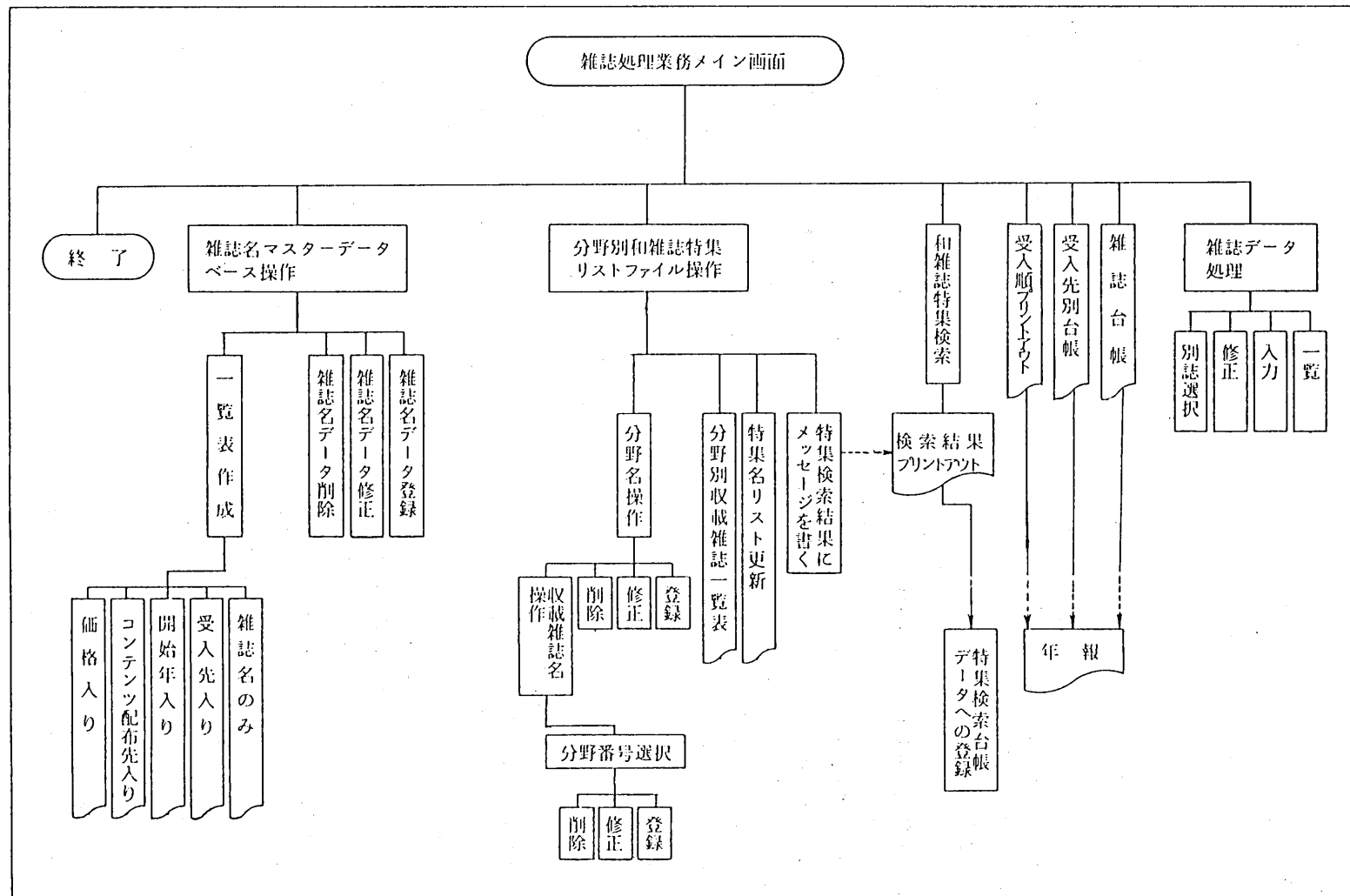


図2 雑誌処理業務フローチャード

【7】、和雑誌の特集検索は【8】、分野別和雑誌特集名リストファイルの作成や分野別ファイルの操作は【9】を選択する。【10. COMMAND MODE】とは、このプログラムの流れから一旦抜け出し、プログラム外で作業が行える状態のことであり、作業が終了すると再びプログラムの流れに戻ることができる。そして終了は【12】というように各々数字を入力する。図2はこのメイン画面から展開する下位の処理を示したフローチャートである。

3. 雑誌受入時のデータ入力処理

和雑誌が図書室に到着し、データを入力するために【1】を選択する。すると画面には処理する雑誌のコード番号を入力するよう指示が出る。当院で定期的に受け入れている雑誌には必ずコード番号が与えられており、雑誌のコード表（後述雑誌マスターデータベース処理の説明を参照）を見ながらコード番号を入力していく。

①画面表示

その年に入力した前号までの受入日・巻・号・特集名・価格等の受入状況が1行を1冊分として、15冊分が表示される。しかし例えば「医学のあゆみ」や「医学中央雑誌」のように、年間15冊以上の受入のあるものは、一面に入りきれないので、最新15冊分が画面表示されるようになっている。（写真2）そこから前画面表示【R】を選ぶと、現在画面に表示してある15冊より前のデータを表示する。そこで、もしさらに15冊以上が前にあれば、また前画面【R】、もしくは次画面【C】と選択できるので、1画面に入りきれない冊数のものでも雑誌単位での受入状況を画面から見ることができる。さらに、雑誌によると増刊号や別冊のあるものもあるが、それらはまず号数が通し番号になるようにデータを表示し、その後に増刊号や別冊を表示させている

ので、それによって欠号が発見しやすくなっている。またどの画面からでもデータの入力・修正が可能である。

②新データ入力

「臨床外科 42巻、8号」の入力を例にとり、【別紙CODE:】に臨床外科のコード番号【94】を入力する。すると画面には7号までの受入状況が表示されているので、【追加:A】を選択し【A】と入力する。すると、画面に表示してある最終データの1段下が新データ入力対象列となり、入力項目欄が反転する（色が変わってデータ入力を受けつける状態となる）。そして上記のデータ項目を参考に、受入日・巻・号・特集名・価格の5項目を入力する。（写真3）最上段に表示してある雑誌名・発行年・受入先・雑誌コード番号等、不変項目はマスターデータベースとしてすでに登録してあるので入力する必要がない。15冊分が表示してある時は、第1冊目の列が入力の対象列となり、入力欄が反転するので、以下の14冊の受入状況を見ながらデータを入力していく。

データの入力が終わると、入力事項を確認するためのメッセージが最下行に表示される。【よろしいですか? 訂正:1 OK:CR】もし入力ミスがあれば、【1】を入力すると直前に入力したものがキャンセルされ、入力以前の空欄状態となる。入力したものに誤りがなければ、【OK:CR】（CRはキャリッジリターンのこと）で反転画面が消え、入力したデータが同じ列に書かれる。

次に、更にデータを入力するかどうかを問うメッセージが現れる。

【続けてレコードの追加をしますか。追加:A, 終了: CR】 同じタイトルの雑誌で、何冊も入力する場合は【A】を入力する。すると直前に入力した例の真下が入力対象列となり反転する。その反転欄には直前入力したデータと同じデータが既に書かれているので、

同じ項目はリターンで跳ばし、異なる項目、例えば号数や特集名のみ入力すればよい。

この入力が終わると、再度データの確認、追加の有無を選択する画面となるので、追加がなければ【終了： CR】を押すと、データの入力や修正、別誌コードを選択する初期画面に戻る。

③データ修正

画面に表示されているデータを訂正するときには【E】を選ぶ。すると

【レコードの訂正をいたします。終了： 0，レコード番号（RNO）：】という表示が現れる。修正したいデータ列の一番右にレコード番号が表示されているので、その数字を入力する。するとその1行が反転し再入力可能の状態となる。この場合も以前に書かれていたデータはそのまま表示してあるので、修正項目だけを上書きすればよい。

入力が終わってリターンを押すと確認メッセージが表示される。

【よろしいですか？ 訂正： 1，OK： CR】

【OK： CR】で反転画面が消え修正した通りに画面に書かれる。再入力時点でミスがあると、【訂正： 1】を選べば再入力したものがキャンセルされ、そのデータは前のままのものが表示され、続けて修正できるように、修正レコード番号を入力する画面に戻る。

【レコードの訂正をいたします。終了： 0，レコード番号（RNO）：】。データの修正を続ける時は、対象データのレコード番号を入力する。また修正処理を終る時はレコード番号に【0】を入力する。すると始めの選択画面に戻る。

④別誌コード入力

1種類の雑誌の処理が終わって別の雑誌に移るときは、選択画面から目的の雑誌のコード番号を入力する。すると最上段の雑誌名・発行年・受入先・コード番号が替わり、その雑誌

の受入状態を表示し、データの追加・修正等を選ぶ画面となるので、処理を選択していく。

⑤終了

入力処理を終了する時は【終了： 0】を入力すると、雑誌処理のメイン画面に戻る。

洋雑誌も和雑誌と同様に行う。

雑誌受入処理はほとんど毎日行う業務である。1度に20冊以上も扱うこともあるので、できるだけ入力操作を少なく、更に入力時間も短縮するために、重複書誌事項（雑誌名・発行年・受入先・コード番号）の入力を省き、不定項目（受入日・巻数・号数・特集名・価格）だけを入力すればよいようにした。データ追加や修正の時も、異なる部分だけ入力すればよいようにした。画面の枠を作る罫線も、一画面分描くのは時間がかかるので、初めに描き、別の雑誌を処理する時もそのまま固定した枠組みとして残るようにしている。検収しながら入力をし、キーボードの横で受入印を押していくので1冊の雑誌に関わる処理が1度で済む。

3. 雑誌台帳（資料1）

入力されたデータから台帳を作成する。雑誌処理メイン画面から和雑誌は【3】、洋雑誌は【4】を選択し、プリンターに15インチ連続用紙をセットする。雑誌名・受入先・巻数と、3行に渡り号数・受入日・価格、そして合計金額がプリントアウトされる。1段には雑誌1種類15冊分の印字が可能で、同種類の雑誌が15冊以上ある時は2段、3段となり、また巻数が変わっても1段ずつ増える。これもまず号数の通し番号順で印字され増刊号や別冊は後に続くので、これから欠号を確認することもできる。資料1は和雑誌台帳の最終ページで、左下には受入種の合計、右下には合計金額が書かれるので、年末にはこれが雑誌

誌年報となる。

洋雑誌も同様である。

4. 雑誌受入状況プリントアウト（資料2）

雑誌受入順、つまりレコード番号順にプリントアウトさせる。B4判用紙横置きにレコード番号・受入日・コード番号・雑誌名・巻数・号数・特集名・価格・受入先を40レコード（40冊分）を表示する。これによって最新入力分の確認が可能であるし、またレコード番号【1】からのものを累積しているの、データファイルのバックアップともなっている。

5. 受入先別台帳

受入先別の雑誌名一覧表と受入先別の合計金額がプリントアウトされる。

6. 和雑誌特集検索（資料3）

図書室利用者が資料を探す時の一番手近な方法である和雑誌の特集検索を行う。これまで入力していた1980年から現在までの約5800件が検索対象のデータとなる。つまり毎日受け入れて、入力されている雑誌データがそのまま利用できるわけである。入力項目は依頼者氏名と、キーワードで、3種類の検索方法がある。

【1. キーワード1語】

【2. キーワード2語—AとBの2語を含むもの】

【3. キーワード2語—AまたはBのどちらかを含むもの】

上記から番号を選択して、キーワードを入力する。入力されたキーワードを文字列として、その文字列を部分的に含む特集名を探していく、つまり部分文字列検索を行っていくわけである。そしてB4判用紙を縦置きにプリンターにセットすると依頼者氏名・キーワードを表示し、該当するデータの雑誌名・巻数・号数・発行年・特集名、そして検索数をプリントアウトする。また何年までの雑誌が製本

されているか等のコメントも表示でき、このまま依頼者へ渡している。依頼者氏名・検索キーワード・検索数などは、そのまま別のデータベースに入力されるので特集検索業務台帳の作成も兼ねている。

7. 分野別和雑誌特集名リストファイル

6. 和雑誌特集検索の方法は必要なキーワードを探すとき大変便利な方法であるが、これは担当者しか操作できないので、当院のように他の業務と兼任で不在の時は利用できないことになる。そこで担当者がいなくても利用者が自分で簡単に行える資料の探し方として、この分野別和雑誌特集名リストファイルを利用している。目的の資料が漠然として、とにかく何か資料がほしい時、二次資料等、資料の探し方がよくわからない時等も、簡便な方法としてよく利用されている。

(1) 分野別和雑誌特集名リスト更新

当院で受け入れている雑誌から、内科系、外科系、小児科系、看護系等、各分野別に雑誌を選択し、それらに収載されている特集名を一覧表にして（資料4）累積し、B5判のファイルに綴じておく。（写真4）漠然とした目的で資料を捜しに来た利用者は、まず自分の求める分野のファイルを選び、適当な雑誌特集名を探して行く。関連する特集名が見つければ、その雑誌名や巻数、号数を確認する。その和雑誌特集名リストファイルの横にはコンテンツサービスの一環として主要雑誌の目次をコピーして累積し、コンテンツファイルとして置いてあるので、それを見て詳細を調べるか、または雑誌の実物を見る。このようにして漠然とした目的の資料の一端に到達し、それを参考に孫引きするなど、方法を広げて行くようにしている。このリストは定期的に更新するが、画面に各分野名を表示させ、（写真5）そのファイルの最新ページの第1行目のレコード番号を入力し、それ以後

受け入れている雑誌の特集名のリストをプリントアウトさせている。これには11インチの連続用紙を使用し、1ページに25行プリントアウトすると次のページに移るようにして、各分野のリストを一挙に打ち出す。更新する必要のない分野には【0】を入力しておく、その分野は跳ばされ処理の対象とならずプリントアウトされない。後はその連続用紙を切り放し、B5判用に余白をカットして各分野ファイルに最新ページを差し替えていく。

(2)分野別和雑誌特集名ファイル収載雑誌名一覧表作成(資料5)

現在は10冊の分野別特集名リストファイルがあり、延べ90冊の和雑誌が収載されているが、その分野名と収載雑誌名の一覧表を作成する。

(3)分野別和雑誌特集名リストファイル操作

現在登録してある分野名とそれに収載されている雑誌名を追加したり、削除したり、変更することができる。(写真6・7)

(4)和雑誌特集検索結果のメッセージ表示

また和雑誌特集検索結果の最後に製本情報等のメッセージを表示させることができ、それを修正したり、削除することもできる。

8. 雑誌マスターデータベース操作

日常の到着雑誌の受入処理では入力時間を省くために、受入日、巻数、号数、特集名、価格の5項目しか入力しないで、それ以外の項目は不変項目としてマスターデータベースに登録しているが、ある雑誌の定期購読を開始したり、中止する時など、またはマスターデータベース内の受入先やコンテンツファイル配布先等の項目を修正したりする時等のマスターデータベース操作の処理を行う。(写真8)そしてそのデータから各種雑誌一覧表を作成する。雑誌名、コード番号の他に受入

先、開始年、コンテンツ配布先、雑誌価格入りと、それぞれの用途に応じて5種類の一覧表を作成することができる。(資料6)そしてこれを雑誌コード表として、いつもコンピュータの横に設置しておき、これを見ながらそれぞれの雑誌に与えられたコード番号を確認して、雑誌データの入力を行う。

開始年入りのコード表は、簡易な雑誌所蔵目録となっているし、コンテンツ配布先入りの表は、これを見ながらコンテンツコピーを行えるし、配布先が変わってもすぐに修正された配布先一覧表が印字できる。価格入りのものは書店別の合計金額も表示させている。受入雑誌に変化があったときなど、すぐに一覧表を作成し直せるので、どの表も、現時点での受入雑誌状況がわかるものとして大変重宝している。また年報の一環としても利用している。

Ⅲ. まとめ

当院の図書室業務コンピュータ化も定着し、かなりスムーズに整理業務を処理することができている。特に図書室業務は同じ項目を何度も様々な書式に記入したり、台帳や年報を作成したり等、書くことが多い業務である。1度のデータ入力ではそれを加工し、自動的に作成できるようにしている。年報について、雑誌に関する年度集計はプログラムから自動的に作成できるようにしてあり、単行書や相互貸借等は、入力されたデータに少し手を加え形を整えるだけの処理で年報に用いることができたので、かなり楽に、また内容についても従来より充実した年報を作成することができた。いずれにしても1度データとしてコンピュータに入力しておく、一覧表作成や金額や冊数の計算等は自動的に器械がしてくれるものなので非常に便利である。また印字についても、できるだけ連続用紙を使用して、紙を入れ換える手間を省いたり、長時間コンピュータを自動的に稼働させ、そ

の間に担当者は離れて、他の業務を片付けることができるように工夫している。このようにコンピュータは人力的補助でもあるべきである。

本来病院図書室の目的は、集積された資料を利用者へ提供することであり、その資料が充分活用されるように利用者へ働きかけることも業務の一環であるといえる。整理業務に費やす時間をできるだけ短縮し、その分利用者サービスに当てるように心がけている。特に資料の探し方に慣れていない看護婦やパラメディカルスタッフには、来室時には積極的に声をかけ、利用の仕方を指導したり、一緒に資料を探すようにしているが、時間外や担当者が兼任という立場上、不在時には行き届かぬことが多い。しかしその分和雑誌特集名リストファイルやコンテンツファイルが役に立っているし、これを利用すると、1種類の雑誌を過去何年かに遡って目的の資料を探していくときなども、実際に雑誌の山に触れる労力を払わなくてもよいのである。大変おおまかな方法ではあるが、病院図書室での利用で、特にMeSHワード等、詳細な情報を必要としないときは、簡便な方法として充分利用されている。

図書室は院内のだれもが利用できる場所として解放されているので、ワープロとしての利用者も多く、その指導も行っているので、コンピュータは必須の作業機器となっている。当院では昭和63年まで各々の業務毎に1メガバイトのフロッピーディスクで対応していた。これでもかなりの業務が楽に行えていたが、図書室の資料は日々累積していくものであり、将来の資料の増量や、雑誌データから製本データ、製本データから単行書データへとデータ間の互換性を持たすこと等考慮すると、やはり図書室には20メガバイト以上のハードディスクが必要と思われる。昭和63年夏に当院も20メガバイトのハードディスクを購入したが、作業時間が早くなったことや、データの

互換性に関して大変に楽になったことを付け加えておく。

本稿は「医学図書館 34(3):224-246 1987」と「医学図書館 35(2):94-112、1988」に掲載された雑誌処理に関する内容をあわせ、詳細にまとめたものである。

【引用文献】

- 1) 山室真知子 医学資料の整理と利用 4. 資料の整理(逐次刊行物) P131.

【参考文献】

- 1) 野原千鶴: dBASE III による図書室業務管理システム、医学図書館 34(3):224-246、1987.
- 2) 野原千鶴: dBASE III による図書室業務管理システム(2)、医学図書館 35(2):94-112、1988.

資料1 和雑誌台帳最終ページ

1988年 和雑誌台帳10

88.07.29

CODE	雑誌名	巻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	合計
94	臨床外科	43	1 1.18 1900	2 2.10 1900	3 3.09 1900	4 4.06 1900	5 4.27 1900	6 6.11 4500	7 6.18 1900	8 7.04 1900								17,800
	中野書店																	
95	臨床消化器内科	3	1 12.19 1900	2 1.20 1600	3 2.19 1600	4 3.20 1600	5 4.20 1600	6 5.20 1600	7 6.19 1800	8 7.20 1600								13,300
	中野書店																	
96	臨床整形外科	23	1 1.27 1800	2 3.02 1800	3 3.24 1800	4 4.27 3600	5 5.25 1800	6 6.29 1800	7 7.27 1800									14,400
	中野書店																	
97	臨床と微生物	15	1 1.28 8100	2 4.04 0	3 5.30 0													8,100
	井上書店																	
107	臨床脳波	30	1 1.06 18360	2 2.04 0	3 3.03 0	4 4.04 0	5 5.07 0	6 6.04 0	7 7.06 0									18,360
	井上書店																	
110	臨床泌尿器科	42	1 2.03 2100	2 3.02 2100	3 3.30 2100	4 4.27 2100	5 6.11 2100	6 6.29 2100	7 7.27 2100									14,700
	中野書店																	
113	臨床皮膚科	42	1 5.07 2200	2 5.07 2200	3 5.07 2200	4 5.07 2200	5 5.18 2200	6 6.11 2200	7 7.04 2200									15,400
	中野書店																	
98	臨床病理	36	1 1.16 19440	2 2.09 0	3 3.15 0	4 4.18 0	5 5.17 0	6 6.15 0	7 7.19 0									19,440
	井上書店																	
		88	76 2.13 4410	77 5.26 2970	78 7.19 4050													11,430
99	臨床放射線	33	1 2.16 22320	2 3.05 0	3 3.28 0	4 4.21 0	5 5.27 0	6 6.21 0	7 7.21 0									22,320
	井上書店																	
100	臨床麻酔	12	1 1.25 17280	2 2.16 0	3 3.17 0	4 4.20 0	5 5.14 0	6 6.15 0	7 7.16 0									17,280
	井上書店																	
101	臨床免疫	20	1 3.23 22200	2 4.21 0	3 5.07 0	4 6.13 0	5 6.20 0	6 7.25 0	S-13 6.20 8820									31,020
	井上書店																	
111	種																合計	1,701,255円

資料2 和雑誌受入状況プリントアウト

和雑誌受入状況		761 ~ 800						88.07.26	
RECNO	受入日	CODE	雑誌名	巻号	特集名	価格	受入先		
761	87.07.13	26	現代医療	20	7 最新の話題-診断と治療	0	小野	品	
762	87.07.15	84	薬事新報	1988	1493	0	井上	書店	
763	87.07.15	9	看護学雑誌	52	8 外来にも看護はある!	0	井上	書店	
764	87.07.15	48	循環器科	23	5 老化と腎	0	持田	製薬	
765	87.07.15	48	循環器科	23	6 冠血流と心機能	0	持田	製薬	
766	87.07.16	74	保健婦雑誌	44	7 保健婦の仕事を考える	0	井上	書店	
767	87.07.21	84	薬事新報	1988	1494	0	井上	書店	
768	87.07.21	27	呼吸と循環	36	7 冠血流と心筋血流計測	0	武田	品	
769	87.07.21	25	外科治療	59	1 乳癌の診断と治療	0	武田	品	
770	87.07.21	29	済生	1988	710	0 私の済生会	済生会		
771	87.07.20	52	整形災害外科	31	7 義肢の進歩	1,900	中野	書店	
772	87.07.20	95	臨床消化器内科	3	8 虚血性大腸炎	1,600	中野	書店	
773	87.07.21	61	内科臨床	62	2 肺炎と肺腫	1,900	中野	書店	
774	87.07.15	75	補綴臨床	21	4 14歯前後の欠損の症例	1,300	中野	書店	
775	87.07.16	5	医学のあゆみ	146	3 機能保存のための手術のくふう	600	中野	書店	
776	87.07.16	81	MEDICINA	25	7 高血圧治療のポイント	1,700	中野	書店	
777	87.07.16	86	理学療法と作業療法	22	7 整形外科	1,350	中野	書店	
778	87.07.16	70	病院	47	7 インフォームド・コンセント	2,100	中野	書店	
779	87.07.22	23	外科	50	8 消化器と放射線照射	0	井上	書店	
780	87.07.22	3	医学中央雑誌	1988	21	0	井上	書店	
781	87.07.22	112	皮膚科の臨床	30	8 基底細胞腫	2,000	中野	書店	
782	87.07.26	2	ACTA PATHOLOGICA JAPONICA	38	1	0	谷	Dr	
783	87.07.26	63	日本医師会雑誌	100	2 第9回全国医師会病院・臨床検査センター総会	0	是	正	
784	87.07.16	100	臨床麻酔	12	7 在宅人工呼吸療法	0	井上	書店	
785	87.07.26	22	検査と技術	16	9 アルツハイマー病、交換輸血	0	井上	書店	
786	87.07.26	84	薬事新報	1988	1495	0	井上	書店	
787	87.07.09	64	日本胸部臨床	47	7	0	井上	書店	
788	87.07.21	34	周産期医学	18	7 合併症妊娠の薬物治療	0	井上	書店	
789	87.07.25	30	産科と婦人科	55	8 妊娠中のホルモン療法とその基礎	0	井上	書店	
790	87.07.21	13	看護実践の科学	13	8 排泄に問題のある患者の看護	0	井上	書店	
791	87.07.16	56	胆と膵診療	9	7 みなおされる胆道病変	0	井上	書店	
792	87.07.16	38	小児科診療	51	8 先天性代謝異常症	0	井上	書店	
793	87.07.16	73	保険診療	43	6	0	井上	書店	
794	87.07.14	88	臨床医	14	7 高脂血症-最新の治療	0	井上	書店	
795	87.07.16	46	心臓	20	7	0	井上	書店	
796	87.07.16	90	臨床科学	24	7 腎炎・腎症	0	井上	書店	
797	87.07.14	35	手術	88	別冊 外科医のための形成外科基本手技の要点	3,780	井上	書店	
798	87.07.21	40	小児看護	11	8 計画手術を受ける小児の看護	0	井上	書店	
799	87.07.19	98	臨床病理	88	78 HIV検査の技術と応用-その評価と考察	4,050	井上	書店	
800	87.07.19	98	臨床病理	36	7 癌検診における臨床検査の役割、自動化分析	0	井上	書店	

資料3 和雑誌特集検索結果例プリントアウト

野原千鶴 様 ……子宮と癌…に関する特集号を表示いたします。

済生会下関総合病院 図書室

雑誌名	巻	号	年	特集名
1136 産科と婦人科	48	9	1981	子宮癌登録委員会懇話会
1146 産科と婦人科	49	7	1982	子宮癌登録委員会懇話会
1158 産科と婦人科	50	7	1983	子宮癌登録委員会懇話会
1172 産科と婦人科	51	9	1984	子宮癌登録委員会懇話会
1178 産科と婦人科	52	3	1985	子宮初期癌の取り扱い
1182 産科と婦人科	52	7	1985	子宮癌登録委員会第24回子宮癌懇話会
1193 産婦人科治療	40	6	1980	子宮癌—その診断と治療
1224 産婦人科治療	46	1	1983	癌—子宮癌と卵巣癌の治療を中心に
1262 産婦人科の実際	29	9	1980	子宮頸部微小浸潤癌
1278 産婦人科の実際	30	11	1981	今日の子宮内臓癌の診断と治療
1392 産婦人科の世界	36	6	1984	老人保健法と子宮癌健診
444 産科と婦人科	53	6	1986	子宮体癌をめぐる話題
712 産科と婦人科	53	9	1986	第25回子宮癌研究会
890 産婦人科の世界	38	10	1986	子宮内膜癌/欧米産婦人科臨床トピックス
580 放射線科学	29	6	1986	トリチウム, 子宮頸癌の放射線治療
51 医学のあゆみ	140	3	1987	新生児無呼吸発作, 若年者の子宮頸癌発生
337 クリニカルスタディ	8	4	1987	子宮癌患者の看護, 社会の目に映るナース像
851 産科と婦人科	54	9	1987	第26回子宮癌研究会
1201 産科と婦人科	54	12	1987	子宮体癌初発病変をめぐる話題
1059 放射線科学	30	9	1987	子宮頸癌腔内照射における最適照射条件計算
346 看護技術	34	6	1988	癌患者の生活とケア: 子宮癌患者の看護
18 検査と技術	16	1	1988	第33回臨床検査技師国家試験問題, 子宮頸癌
192 産科と婦人科	55	3	1988	子宮頸癌腺癌をめぐる話題
590 産婦人科の実際	37	6	1988	子宮体癌UP-TO-DATE
合計 24件です。				88.07.28

1985年分の和雑誌をただ今製本しております。

ご迷惑をおかけいたします。

資料4 分野別和雑誌特集名リストファイルの1ページ

小児科和雑誌特集一覧表

88.06.09

雑誌名	巻	号	年	特集名
5 小児科診療	51	1	1988	行動小児科学
10 小児看護	11	1	1988	重症心身障害児の看護
11 小児科臨床	41	1	1988	けいれん性疾患(痙攣)
72 小児科臨床	41	2	1988	小児の救急医療
73 小児看護	11	2	1988	小児によくみられる皮膚疾患
77 小児内科	20	1	1988	成長障害
82 小児科診療	51	2	1988	血液
99 周産期医学	18	1	1988	周産期医療と看護の人間化
146 小児外科診療	20	1	1988	小児呼吸器外科の新しい展開
149 小児科診療	51	3	1988	細菌感染と免疫
150 小児内科	20	2	1988	肥満とやせ
187 小児看護	11	3	1988	小児脳神経外科における術前,術中,術後管理
191 小児科臨床	29	1	1988	遺伝子病の診断と治療の進歩
193 小児科臨床	41	3	1988	腎
228 周産期医学	18	2	1988	妊婦の生活指導
229 小児外科	20	2	1988	先天性胆道閉鎖症術後の門脈圧亢進症
268 小児内科	20	3	1988	血圧異常
301 小児看護	11	4	1988	小児看護必携:小児の養育と保健-小児専門看
304 小児科臨床	41	4	1988	小児科最前線
308 小児科診療	51	4	1988	小児難病医療の最先端
314 小児内科	20	4	1988	リンパ節腫脹
315 小児外科	20	3	1988	小児消化管内圧の最近の話題
356 周産期医学	18	3	1988	社会医学的にみたハイリスク妊娠
397 小児科診療	51	5	1988	未熟児栄養をめぐる諸問題
399 小児科	29	3	1988	食事栄養

資料5 分野別和雑誌特集名リストファイル収載雑誌名一覧表

分野別和雑誌特集名リストファイル収載雑誌一覧表				88.07.28
内科 — 病室				WNAIKA 19
1 ICUとCCU	5 医学のあゆみ	20 クリニカ	26 現代医療	
27 呼吸と循環	28 最新医学	46 心臓	47 診断と治療	
48 循環器科	58 治療	61 内科	63 日本医師会雑誌	
66 日本臨床	71 病理と臨床	79 MEDICAL PRACTICE	81 MEDICINA	
88 臨床医	90 臨床科学	95 臨床消化器内科		
外科・消化器・麻酔科				WGEKA 16
6 胃と腸	16 癌	17 癌と化学療法	18 癌の臨床	
19 胸部外科	23 外科	24 外科診療	25 外科治療	
35 手術	36 消化器外科	41 小児外科	56 胆と膵	
76 麻酔	94 臨床外科	95 臨床消化器内科	100 臨床麻酔	
小児科				WSHOUNI 8
34 周産期医学	37 小児科	38 小児科診療	39 小児科臨床	
40 小児看護	41 小児外科	42 小児内科	68 脳と発達	
産婦人科				WSANHU 6
30 産科と婦人科	31 産婦人科治療	32 産婦人科の実際	33 産婦人科の世界	
34 周産期医学	49 助産婦雑誌			
整形・リハビリテーション				WSEIKEI 6
51 整形外科	52 整形災害外科	54 総合リハビリテーション	86 理学療法と作業療法	
87 リハビリテーション医学	96 臨床整形外科			
神経・リハビリテーション				WSHINKEI 6
45 神経内科	54 総合リハビリテーション	67 脳と神経	68 脳と発達	
86 理学療法と作業療法	87 リハビリテーション医学			
検査				WKENSA 5
22 検査と技術	57 蛋白質核酸酵素	77 MEDICAL TECHNOLOGY	93 臨床検査	
97 臨床と微生物				
放射線				WHOUSHAS 3
7 INNERVISION	72 放射線科学	99 臨床放射線		
看護				WKANGO 14
8 看護	9 看護学雑誌	10 看護教育	11 看護技術	
12 看護研究	13 看護実践の科学	14 看護展望	21 クリニカルスタディ	
40 小児看護	49 助産婦雑誌	53 総合看護	60 ナースステーション	
74 保健婦雑誌	91 臨床看護			
その他				WSONOTA 9
29 済生	44 新医療	62 日経パソコン	63 日本医師会雑誌	
65 日本病院会雑誌	69 ばんぼう	70 病院	73 保険診療	
78 メディカルパソコン				

資料6 和雑誌一覧表(開始年入り)

1988年 和雑誌開始年一覧表

J2.dbf

CODE	雑誌名	開始年	CODE	雑誌名	開始年	CODE	雑誌名	開始年
1	I C UとC C U	1980(4)-	34	周産期医学	1979(9)-	69	ばんぼう	1985-
2	ACTA PATHOLOGICA JAPON	1977(27)-	35	手術	1978(32)-	112	皮膚科の臨床	1988(30)-
108	あたらしい眼科	1988(5)-	36	消化器外科	1980(3)-	70	病院と臨床	1972(31)-
3	医学中央雑誌	1980(375)-	37	小児科診療	1984(25)-	71	病理と臨床	1983(1)-
4	医学中央雑誌歯学版	1980(17)-	38	小児科臨床	1978(41)-	72	放射線科学	1980(23)-
102	医学図書館	1987(34)-	39	小児科臨床	1978(31)-	73	保険診療	1985(40)-
5	医学のあゆみ	1977(100)-	40	小児看護	1981(4)-	74	保健婦雑誌	1981(37)-
6	胃と腸	1974(9)-	41	小児外科	1984(16)-	75	補綴臨床	1978(11)-
7	INNERVISION	1986(1)-	42	小児内科学	1978(10)-	76	麻酔	1980(29)-
105	NICU	1987(1)-	43	小児展望	1978(51)-	77	MEDICAL TECHNOLOGY	1974(2)-
8	看護雑誌	1982(34)-	44	新医療	1977(4)-	78	メディカルパソコン	1986(1)-
9	看護学雑誌	1974(38)-	45	神経内科	1979(11)-	79	MEDICAL PRACTICE	1986(3)-
10	看護教育	1981(22)-	46	心臓と治療	1977(9)-	80	MEDICAL POSTGRADUATES	1979(17)-
11	看護技術	1982(27)-	47	循環器科	1979(67)-	81	MEDICINA	1980(17)-
12	看護研究	1981(14)-	48	循環器科	1981(9)-	82	免疫薬理	1986(5)-
13	看護実践の科学	1981(6)-	49	助産婦雑誌	1978(32)-	83	薬局	1965(16)-
14	看護展望	1981(6)-	50	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	1979(51)-	84	薬事新報	1984(1258)-
15	肝臓	1981(22)-	51	整形外科	1976(27)-	85	山口医学	1977(26)-
103	漢方診療	1982(1)-	52	整形外科災害外科	1973(16)-	86	理学療法と作業療法	1978(12)-
16	癌	1978(69)-	104	聖路加看護大学紀要	1973(1)-	87	リハビリテーション医学	1986(23)-
109	眼科	1988(30)-	53	総合看護	1982(17)-	88	臨床医	1980(6)-
17	癌と化学療法	1981(8)-	54	総合リハビリテーション	1978(6)-	89	臨床栄養	1963(22)-
18	癌の臨床	1979(25)-	55	総合臨床	1979(28)-	90	臨床科学	1979(15)-
19	胸部外科	1978(31)-	106	TAPIR	1988(1)-	91	臨床看護	1981(7)-
20	クリニカ	1987(14)-	56	胆と膵	1980(1)-	92	臨床眼科	1978(32)-
21	クリニカルスタディ	1982(3)-	57	蛋白質核酸酵素	1982(27)-	93	臨床検査	1969(13)-
22	検査と技術	1979(7)-	58	治療	1980(62)-	94	臨床外科	1973(28)-
23	外科診療	1975(37)-	59	DENTAL DIAMOND	1978(3)-	95	臨床消化器内科	1986(1)-
24	外科診療	1979(21)-	60	ナーステーション	1980(10)-	96	臨床整形外科	1975(10)-
25	外科治療	1980(42)-	61	内科	1971(27)-	97	臨床と微生物	1982(9)-
26	現代医療	1976(8)-	62	日経パソコン	1987-	107	臨床脳波器科	1988(30)-
27	呼吸と循環	1975(23)-	114	日経メディカル	1988-	110	臨床泌尿器科	1988(42)-
28	最新医学	1981(36)-	63	日本医師会雑誌	1973(69)-	113	臨床皮膚科	1988(42)-
29	済生	1972(520)-	111	日本眼科学会雑誌	1988(92)-	98	臨床病理	1974(22)-
30	産科と婦人科	1976(43)-	64	日本脳神経臨床	1977(36)-	99	臨床放射線	1979(24)-
31	産婦人科治療	1977(34)-	65	日本病院会雑誌	1973(20)-	100	臨床麻酔	1980(4)-
32	産婦人科の実際	1977(26)-	66	日本臨床	1979(39)-	101	臨床免疫	1979(11)-
33	産婦人科の世界	1977(29)-	67	脳と神経	1980(32)-			
115	三和医報	1981(4)-	68	脳と発達	1977(9)-			

合計 115 種です。

88.07.28

雑誌管理プログラム		
雑誌別処理	和雑誌 (1)	洋雑誌 (2)
雑誌台帳作成	和雑誌 (3)	洋雑誌 (4)
受入順プリントアウト	和雑誌 (5)	洋雑誌 (6)
受入先別台帳	_____ (7)	
和雑誌特集検索	_____ (8)	
和雑誌特集ファイル操作	_____ (9)	
雑誌名データベース処理	_____ (10)	
COMMAND MODE	_____ (11)	
終了	_____ (12)	

番号を入力して下さい。 ☐

写真1 雑誌管理プログラムのメイン画面

和雑誌受入表					1987年 中野書店	
受入日	巻	号	特 集 名	価格	RND	
3.21	140	12		600	255	
3.28	140	13		600	285	
4.04	141	1	雑誌	600	310	
4.11	141	2		600	347	
4.18	141	3		600	356	
4.25	141	4		600	402	
5.02	141	5	肥満の治療	600	418	
5.09	141	6		600	429	
5.06	141	7		600	468	
5.23	141	8		600	491	
5.30	141	9	変貌する癌化学療法	4300	519	
6.06	141	10	AIDSをめぐる	600	555	
6.13	141	11		600	569	
6.20	141	12		600	601	
6.27	141	13		600	636	

前画面: 追加: 修正: 終了: 別誌CODE: ☐

写真2 雑誌受入状況表示画面

コード番号を入力すると雑誌の受入状況が表示される。
 15冊以上受入冊数のある雑誌は最新15冊のみ表示する。
 表示されているものより前の受入状況を見るときは【R】、
 新データを入力するときは【A】、表示されているデータを
 修正するときは【E】、別の雑誌の処理に移るときは目的
 の雑誌のコード番号、入力処理を終了するときは【0】を入力
 する。

雑誌誌受入表

1987年 中野書店 94

受入日	巻	号	持 集 名	価格	RNO
1.18	42	1	今日の肺癌治療 '87	1900	50
2.11	42	2	外科医が使える形成外科手技	1900	192
3.04	42	3	消化管のEMERGENCY—穿孔・破裂	1900	208
4.08	42	4	頸部腫瘍の臨床	1900	340
5.15	42	5	外科医のための超音波応用診断手技	1900	431
5.24	42	6	施設別悪性腫瘍治療方針のプロトコール	4500	510
6.10	42	7	外科医の読診	1900	561
7.8	42	8	いわゆる消化器早期癌の術後再発	1900	1

追加: 修正: 終了: 別誌CODE: 1

写真3 雑誌データ入力画面

新データを入力した後の確認画面。【訂正:1】を入力すると、この反転欄も入力した文字も消え、42巻7号までが表示される。
【OK:CR】でリターンを押すと、反転表示が消え8号のデータが上記と同じ状態で表示される。



写真4 分野別和雑誌特集名リストファイル（右）とコンテンツファイル（左）

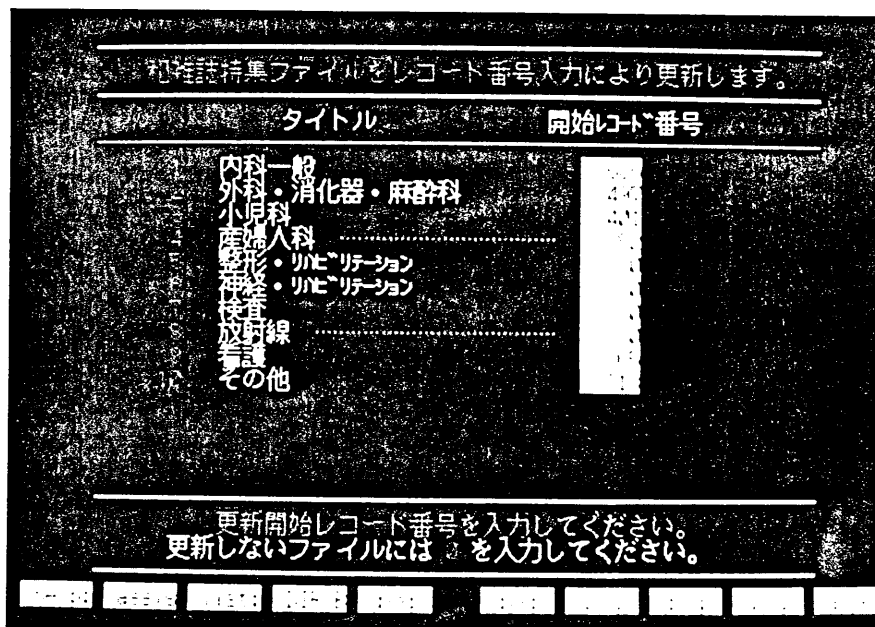


写真5 分野別和雑誌特集名リストファイルをレコード番号入力で更新する画面

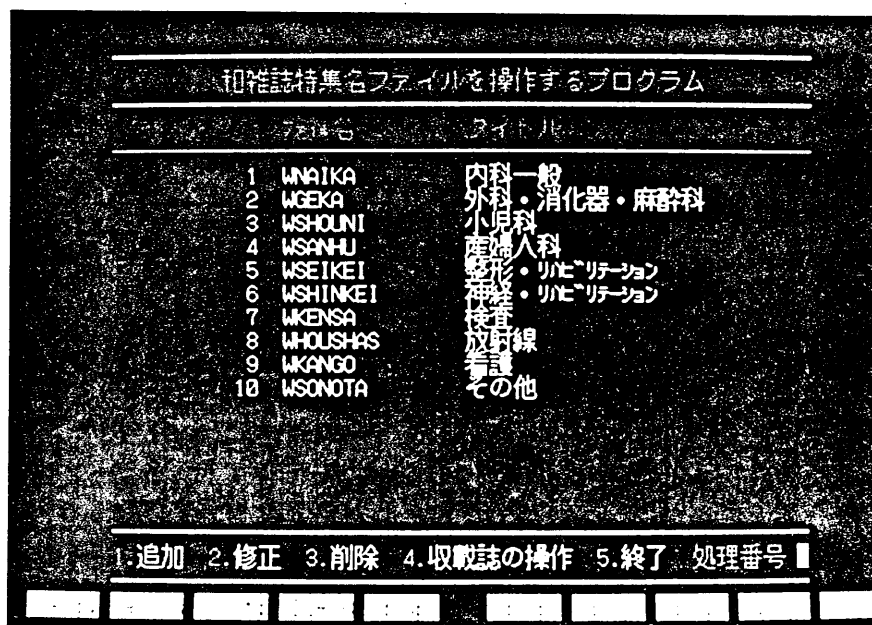


写真6 和雑誌特集名リストファイルの分野名を処理する画面
現在10分野のファイルを作成している。

看護ファイル収載雑誌を操作するプログラム

CODE	雑誌名	CODE	雑誌名
8	看護雑誌	15	看護雑誌
9	看護学雑誌	16	看護学雑誌
10	看護教育	17	看護教育
11	看護技術	18	看護技術
12	看護研究	19	看護研究
13	看護実践の科学	20	看護実践の科学
14	看護展望	21	看護展望
21	クリニカルスタディ	22	クリニカルスタディ
40	小児看護	23	小児看護
49	助産婦雑誌	24	助産婦雑誌
53	総合看護	25	総合看護
60	ナースステーション	26	ナースステーション
74	保健婦雑誌	27	保健婦雑誌
91	臨床看護	28	臨床看護

1. 追加 2. 修正 3. 削除 4. 終了 処理番号

写真7 分野別和雑誌特集名リストファイルに収載された雑誌名を操作する画面
看護ファイルを例にとる。画面に収載雑誌名を一覧表示させ、処理を選択する。30種まで収載可能である。

雑誌名データベースの修正

1. 登録 2. 修正 3. 削除
4. 一覧表作成 5. 終了

番号を入力して下さい。

和雑誌 — (1) 洋雑誌 — (2)

和雑誌データを修正します。雑誌コードを入力してください

雑誌名			
カナ			
CODE	37	年	
所蔵開始年			
エディン布先			
価 格			
	円		

写真8 雑誌マスターデータベース操作画面
雑誌【小児科】のマスターデータを修正しているところ。
雑誌名の新規登録【1.登録】、データベースの修正【2.修正】、
雑誌名の削除【3.削除】、各種一覧表作成は【4.一覧表作成】を
選択して処理していく。